

金沢市立工業高等学校

21世紀日本のものづくりを担う工業人材を育成する

教員募集



YouTube【教員募集】



金沢市教育委員会

撮影:金沢市立工業高等学校写真部



第24代校長 西東直人

夢、無限大。ここから、はじまる！

金沢市立唯一の高校である本校は「やりがい」「魅力」が多くあります。日々成長し続ける生徒から元気をもらったり、目標に向かってひたむきに努力し続ける生徒の姿勢に学んだりすることも多いです。そして、成長しているのは生徒だけでなく、教員も生徒と共に学び、成長し続けています。みなさん、アットホームな『金市工』で夢に向かって一緒に働きましょう。

金沢市立工業高等学校はどんな学校？

創立 昭和3年(令和10年に100周年)

校舎 平成25年竣工

教職員数 77名(令和5年4月1日現在)

校長・副校長・教頭・教諭(44名)・実習教諭(7名)
実習助手(2名)・養護教諭・ALT・講師(18名)
初任者研修指導員

生徒数 713名(令和5年5月1日現在)

各学年定員: 機械科(80名)・電気科(40名)・電子情報科(40名)
建築科(40名)・土木科(40名)

部活動 運動部:17 文化部:17 同好会:1

教員へのサポート

学級経営 担任と副担任が協力して学級経営を行います。

部活動 全ての部活動に複数の顧問を配置しています。必要に応じて外部コーチも招聘しています。

校内若手教員研修 採用10年目までを3期に分け体系的に実施しています。採用前にも学校現場で研修を行います。

新・金沢型工業教育モデル

経済のグローバル化など学校を取り巻く大きな環境変化に対応するため、今後の学校の方向性を明確にした教育モデルを構築し、工業教育を実践しています。

基本理念

ものづくりの感性、技術の基礎・基本と社会人として必要な人間力を身に付けた創造性豊かな人材を育成し、金沢市および地域産業の発展に貢献する。



各科の紹介

機械科

地域産業の発展に貢献する企業で
即戦力となる人材を育成する



機械加工、溶接、ロボット等の製作を通じ、生徒に機械の楽しさを教えます。知識・技能だけではなく挨拶や礼儀、5Sを身に付けさせるなど、社会人としての資質の育成を重視しています。



先輩教員の声

令和4年度、令和5年度に採用された教員2人に聞いてみました。

令和5年度採用 泉野 浩嗣 教諭(機械科)



Q. 赴任前に一番不安だったことは何ですか？
今その不安は？

A. 50分の中で授業を組み立てられるか不安でした。実際は、指導教員が毎時間見てくださるので、安心して授業準備ができ、不安なく授業に臨んでいます。

Q. 初めて教壇に立って授業をした感想は？

A. とても緊張していて、あまり覚えていませんが、生徒全員が真っすぐこちらを見て、話を聞いてくれてとても助けられました。授業は先生だけでなく、生徒と一緒に作り上げていくものだ実感しました。

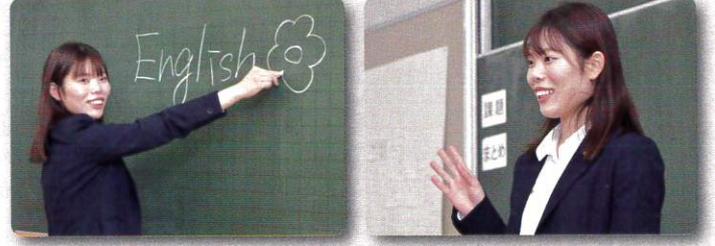
Q. 教員として充実していると感じたことは？

A. 準備した教材で生徒の学習意欲が高まり、理解度があることです。今後もより良い教材を作り上げていきたいというモチベーションになります。

Q. 未来の金沢市立工業高等学校教員への呼びかけを。

A. 金沢市立工業高等学校は、とても温かい雰囲気、困った時には助け合いができる学校です。教員を目指している方、ぜひ一緒に働きましょう。

令和4年度採用 龍口 来美 教諭(英語科)



Q. 金沢市立工業高等学校の生徒の特徴は？

A. 素直な生徒が多いことです。成長する人の共通点として素直なことというのは必須のような気がします。また生徒の素直な反応が私自身の授業改善や日々の楽しみになっています。

Q. 赴任前に持っていた工業高校のイメージと実際は？

A. 元々持っていた活気あるイメージは変わりません。本当にエネジエティック(energetic)な生徒がたくさんいます。

Q. 学校の魅力や自慢できることは？

A. 初めて学校に訪れた時、生徒のさわやかな挨拶に驚きました。本当に心地よく、大人として負けれないと思いつつ意識して挨拶するようになりました。

Q. 教員という仕事の魅力は？

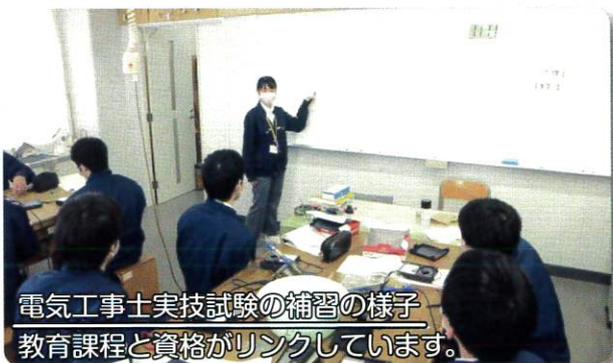
A. 好きなことを仕事にできるという点に魅力を感じています。私は今、大好きな英語とバスケを仕事としてできています。とても幸せなことだと日々感じています。もちろん、大変だったり忙しい日もありますが“好きなことができる”ということがモチベーションになっています。

電気科

電気分野で活躍するエネルギーインフラを支える技術者を育成する



「現場に金市工卒業生あり」電気技術者として社会に貢献し、活躍する人材の育成を目指します。電力分野を中心に資格取得を目指すとともにリーダーとして活躍できる人間性を育成しています。



電気工事士実技試験の補習の様子
教育課程と資格がリンクしています。

電子情報科

電子・電気・情報・通信技術の基礎を大切に
即戦力となる人財を育成する



「ものづくりを通して人間性を向上させる」人づくりを重視しています。生徒と共に考え、学び、成長を目指します。専門知識・技術探究に取り組み、自ら考え行動できる力の育成を図ります。



ソフトウェア実習室
ハイスペックPCでプログラミングを学びます。

民間企業から教職の道へ

金沢市立工業高等学校では、民間企業等で勤務経験のある教員が活躍しています。様々な経験を持った多くの先輩方がいますので安心して働けます。民間企業経験者の2人に聞いてみました。

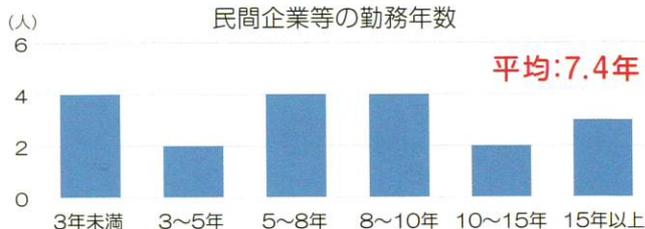
民間企業など経験のある
教諭の割合

43.2%

民間企業勤務6年
令和元年度採用
釘抜 謙太 教諭
(体育科)



民間企業等の勤務年数



民間企業勤務9年
平成29年度採用
藤川 義康 教諭
(土木科)



Q. 民間企業から、教員となり良かったこと、経験が活かされたことや強みとなっていることは？

A. 実社会で活躍する人はどんな人が伝えることができることです。実社会で活躍する人に共通する必要な姿勢や考え方について、私自身が見てきたことを生徒に伝えることができます。

A. 生徒がこれから勤めるだろう業界における、社会での成功談や失敗談をもとに、必要な知識や備えるべき能力を具体的に伝えることができます。民間企業で費用対効果、時間対効果の考え方が身に付いたので、効率よく仕事ができています。

Q. 教員という仕事の魅力は？

A. 生徒と一緒に全力で夢や目標を目指せることです。いくつになっても、熱い気持ちでパワフルに活動できる環境が金沢市立工業高等学校にはあります。

A. 多くの生徒にとって「最後の先生」になるため、大きな責任が伴いますが、卒業生が遊びに来てくれたり、卒業生の活躍を聞いたりすると、とても報われた気持ちになります。

Q. 金沢市立工業高等学校への転職を考えている方にメッセージを。

A. 担任や部活動顧問など、沢山の場面でマネージャーとなる機会があり、自ら考えチャレンジすることで生徒の成長に貢献することができます。

A. みなさんの企業での経験値を受け継いだ生徒が社会で活躍するのを想像してみてください。ワクワクしませんか？是非一緒にやりましょう！

建築科

建築を楽しみ多岐にわたる建築分野で
活躍する仕事を育成する



生徒と共に学び、考え、成長することで社会に貢献できる人材の育成を目指しています。より実践的な力を身に付けさせるために、外部との連携にも積極的に取り組んでいます。



授業風景(課題研究)

2×4構法による小屋の制作の様子です。

土木科

未来を建設し、
地域貢献の道を切り開く人材を育成する



県内唯一の単一学科として、県内外の企業で活躍する人材を輩出し、企業や地域から求められる生徒を育成できるよう継続的な指導を心がけています。



トータルステーションとオートレベル

測量現場で距離や高さ、角度を正確に測定します。

生徒の声

日々の学びはもちろん、生徒会活動や資格取得、部活動など懸命に取り組んでいる生徒達に金沢市立工業高等学校について聞いてみました。

Q. 高校生活で一番頑張ったことは？

部活動(サッカー部)です。走り込み等厳しい練習を部員全員で力を合わせて乗り越えることで精神的に大きく成長し、諦めない心を磨くことができました。日常生活でも困難に直面した時にこの経験が活かされています。



保健委員会です。金工祭では、感染症予防のため全校生徒に作成した動画とともにダンスを披露しました。その結果、安全に金工祭を開催することができました。この経験から学んだ協調性や責任感をこれからの進路活動にも活かしていきます。



元気が良く、自ら挨拶ができます。全国大会に出場する部活動も多く文武両道で頑張っている生徒が多いです。また、とても仲の良いクラスが多いです。

話やすく、相談もしやすいです。進路についていろいろなアドバイスをしてくれます。生徒思いな先生が多く、普段は優しく、授業や部活動の時は厳しさもあります。

Q. 金沢市立工業高等学校の生徒の特徴は？

一人ひとりの生徒が明るく元気に授業や学校での活動に取り組んでいます。また、社会に出て働く生徒が多いので、当たり前なことを当たり前に行えるように徹底しています。



Q. 金沢市立工業高等学校の先生方の特徴は？

どの先生方も、生徒一人ひとりに親身に接していただき、進学や就職の相談や困りごとなどにも熱心に対応していただけます。



Q. 先生に期待することは何ですか？

生徒たちの意見を聞いてくれ、理解してくれたり厳しさの中に優しさがあること。授業などで分かりやすく説明していただけることです。

生徒の目線となって考えていただき、気持ちに寄り添ってくれること。また、授業に興味を持たせてくれることや生徒との信頼関係を築いてくれること。

金沢市教員採用候補者選考試験について

試験区分 教員の配置計画に基づきますので、詳しくは試験案内をご覧ください。

試験内容 第1次試験…教養試験、専門試験、適性検査、集団面接
教科実技（実施しない試験区分もあります）
第2次試験…模擬授業、口頭試問、個人面接

受験特別 ●現職教員として3年以上勤務経験のある方
●民間又は官公庁等にて、技術職の正規社員・正規職員として3年以上の勤務経験のある方
（特別に関する詳しい内容は試験案内をご覧ください）

採用までの流れ



採用実績

採用年度	国語	地歴公民	数学	理科	英語	保健体育	美術	家庭	機械	電気	電子情報	建築	土木	養護	合計
R3						1					1				2
R4					1					1					2
R5									1						1

給与及び福利厚生

初任給 大学卒 …235,878円
新卒者の場合で、教職調整額・地域手当を含みます。今後、人事委員会勧告により改定されることがあります。学歴、職歴などに応じて所定の金額が加算されます。

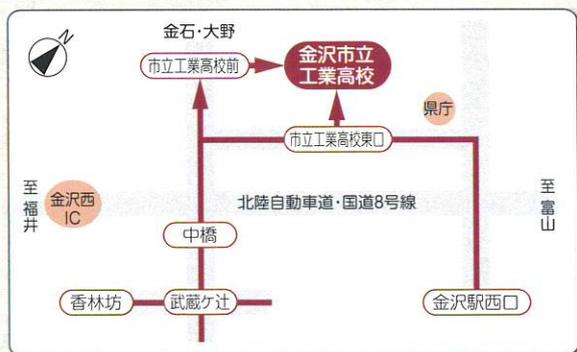
諸手当 期末手当・勤勉手当・扶養手当・通勤手当・住居手当・義務教育等教員特別手当などがそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

勤務時間 週38時間45分

休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

有給休暇 年次有給休暇（年間20日）・病気休暇・特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引など）・介護休暇・育児休業制度などがあります。

交通アクセス



金沢市立工業高等学校

〒920-0344 石川県金沢市畝田東1丁目1番地1
☎(076)267-3101 FAX(076)267-3102

金沢市立工業高等学校HP



Instagram



YouTube



- ◆最寄バス停：市立工業高校前
- ◆金沢駅より車で約10分
- ◆金沢西ICより車で約10分

問い合わせ先

金沢市教育委員会 学校職員課

〒920-8577

石川県金沢市柿木畠1番1号 ☎(076)220-2445 FAX(076)260-7195

金沢市教員採用候補者選考試験

検索

金沢市教育委員会学校職員課

